

技能類型

福祉就労・企業就労を目指し、「作業学習」や教科「職業」等を中心に学習を行う。基礎的な作業能力、コミュニケーション能力、マナーの向上など職業生活に必要な基礎技能や態度を育てるために、個別の課題を明確にして学習をすすめるようにする。

「職業」の授業ではキッチン、ウォッシュ、クリーンの3つの班に分かれ、1年間ですべての班を経験する。それぞれの班を会社に見立て、各作業はもちろん、実践的な接客の練習も行う。また、技能類型1年、2年、3年が学年を越えて共に活動することで、先輩、後輩との交流ができる。

類型のキャッチフレーズ

失敗を恐れず、今日に全力投球！

元気！やる気！フルパワー！

技も心もみがきます

職業班

Ⅰキッチン

カレーの具材切り、計量、パッキング

3人1組の班でカレーの具材切りを行い、計量・パッキングをする。職員をお客様に見立て、注文を取り、配達する。具材の大きさや切り方、接客態度等がうまくできているかアンケートも実施している。

ウォッシュ



ピッキング

商品の仕分け作業を想定して、数字や色、品番が書かれたカードを使って仕分けを行う。ミスがないよう気をつけ、記録をデータ化し、記録更新を目指す。

洗濯，洗濯干し，アイロンがけ

職員や生徒本人のワイシャツや体操服を洗濯して、アイロンがけをしている。先生方をお客様に見立て、しわがないか、畳み方などの仕上がり、接客態度がうまくできているかアンケートも実施している。



底はり・計量

商品の袋詰め、箱詰めを想定して、ビスの袋入れと段ボールの底貼りをやっている。決められた重さにすることや手順などに注意し、自分で記録していくことで記録更新を目指している。

クリーン

清掃

窓や廊下、階段の清掃を行う。スクイージーやモイスターリントなどの道具を使用して、手順に従って清掃に取り組む。汚れを落とすことはもちろん、清掃場所によって異なる道具や手順を守って確実にを行うことを意識している。



ラップ・シーラー留め

業務用のラッパーやシーラーを使用し、ラップ包装したり袋詰めをしたりする作業に取り組んでいる。道具の使い方を覚え、効率的に作業ができるよう記録を取っている。